【広報さざんか２０１７年１０月号１面】

連載企画

地活協通信（ちかつきょうつうしん）

 ‘１４地域（とおり）のSTORY’

これまでも。これからも。

～vol.５　加賀屋～次の世代にまちを引き継ぐ～

昭和２６年頃の名村造船所大阪工場周辺の様子（名村造船所百年史より）

　区の北東部に位置する加賀屋地域は、江戸時代の新田開発によりひらかれた一帯で、明治から大正にかけては敷津浦村と呼ばれる農村地帯でした。大正から昭和にかけて、造船業などの重工業が進展し、大規模な造船所や関連した工場で働く人々が集まり、たいへん栄えてきました。１９４５年の空襲で加賀屋小学校（当時は国民学校）の校舎が半焼する被害を受けましたが、戦後の復興に伴う人口増加に伴い、分校であった住吉川小学校が１９５３年に独立、同じく分校であった加賀屋東小学校が１９７２年に独立し、北加賀屋１～５丁目、緑木１丁目、柴谷１丁目が通学区域の加賀屋小学校校下地域となりました。

　現在、木津川沿いには、名村造船所跡があり、クリエイティブセンター大阪として活用され、近隣を含めアート活動等が行われているなど、往時の面影を残しながら今の時代へと変容を遂げています。

インタビュー

―会長の子ども時代はどんなだった？

三角ベースに熱中した少年時代

　加賀屋小学校の横はキャベツ畑だった（笑）。広場がそこらじゅうにあって、毎日学校が終わったら三角ベースやって、帰りに仲宗根のホルモン（お店は今もあるそうです）を食べて家に帰る、そんな毎日だった。あの頃の子どもはみんなそう（笑）。今みたいにゲームなんかもないから、外でめいっぱい遊んだ。近所のおっちゃん、おばちゃんが気にかけてくれた。

―今、改めて育ったまち加賀屋に感じる思いは？

風景は変わっても下町の人情はそのまま

　昔は横に市電が走っていて、その西側は池と葦（あし）の原で、その向こうは造船所群があって。通勤する人の流れは今の心斎橋あたり以上だった。それがなくなったのは淋しい感じがするけれど、地域の人情は少しも変わらない。子どもを大事にして、お年寄りに尊敬の気持ちをもって接して、いわば下町の親しみやすさは全く変わらないままのまちだと思う。

昔からのまちづくりを今に継承

　昔はお祭りと学校を中心にしたまちづくりだった。今、地域活動協議会ができたけれど、皆さん理解を持って、昔からのまちづくりを継承しながら取り組んでくださっていると思う。器は変わっても中身は変わらない。おっちゃんもおばちゃんもそのままやねん（笑）。新しく移って来られた若い人も溶け込んで参加してくれている。

若い人たちが参加できる環境づくりを

　これから、もっと若い人に積極的に地域活動に参加していただけるような、そういった活動をしていかなければいけないと思う。子ども会の喜多（きた）会長らががんばってくれていて、参加人数が増えている。おっちゃんやおばちゃんには今までどおり活躍してもらうけど、少し距離のある若い方たちにも参加してもらえるような取組みがより一層大事になってくると思う。地域活動協議会の取組みには市の補助金を活用できるわけだから、地域の活性化やきずなづくりに活かすものにしないといけない。若い人にまちを引き継ぐ、そんな気持ちでやっている。

昭和４６年　松崎会長１８歳

妹さんと一緒に加賀屋天満宮にて

さざんか

加賀屋協議会

松崎会長

子ども会サマーキャンプのプール遊び

（赤いＴシャツが子ども会会長の喜多さん。ＬＩＮＥを活用して保護者に対して丁寧なコミュニケーションを心がけているそう。）

防犯活動のご紹介

見守ります！！

　各地域活動協議会では、地域の安全を守り、住民の皆さまが安心して暮らせるように、防犯活動に日夜取り組んでいます。今回は、各地活協で実施している防犯活動の一部をご紹介します。

子ども見守り活動

登下校も！

　地域の子どもたちが、安全に登下校できるよう通学時間帯に通学路の見守りを行っています。

　地域・学校などが協力して、子どもたちが痛ましい事件に巻き込まれないように日々活動を続けています。

　子ども見守り活動をしている方を見かけたら、元気にあいさつをしてください。

青色防犯パトロール

地域のパトカーでも！

　青色のランプをつけたパトカーを見かけたことはありませんか？

　実は、地域の方々がひったくりや子どもたちへの声かけ事案の増加を受けて、事件を未然に防止するために、地域と警察が協力して活動しています。

夜間定例巡視

人通りが少ない時も！

　夜も地域の見守り活動が行われています。子どもたちが夜遅くまで出歩かないように声かけを行ったり、迷惑行為の防止に取り組んだり、何か地域内で異常がないか見回っています。

　夜の人通りが少ない時間帯だからこそ、地域の方々が定期的に巡回することによって、地域の安全が守られているわけですね！

歳末夜警

寒い中も！

　年末も地域の見守りは続いています。寒くなり、火を使う機会が増えている時期だからこそ、火災に気を付ける啓発（火災予防）のために見回りをしておられます。

　新年を地域の皆さんが笑顔で迎えられるよう、年の瀬も休まず、地域のために見回り活動をつづけておられます。

【問合せ】住之江区まちづくりセンター

　　　　　電話６６５４－５０１７

地域の行事など各地域活動協議会のことはこちら

→<http://www.saza73.jp/suminoe-machisen/chikatsukyo.html>

地活協とは　地域活動協議会の略称です。全住民・事業所等が地域を支える新しい地域活動の仕組みです。各地活協はおおむねそれぞれの小学校区で活動を行っています。

【広報さざんか２０１７年１０月号２面】

防災・防犯コラム

ひったくりに気をつけよう！

自転車の場合

ひったくり防止カバーがないとき

えっ何？

ラッキー（笑）

ひったくり防止カバーがあるとき

ひったくり防止カバー

つけてて良かった

あちゃー（泣）

前かごにはひったくり防止カバーをつけましょう。

徒歩の場合

バッグを車道側に持っているとき

いただき～

キャー

バッグを車道と反対側に持っているとき

無理やな～

バッグは車道と反対側の手に持ちましょう。

ひったくり防止カバー無料取付けキャンペーンを実施しています

住之江警察署も一緒に

やってるよ

■実施日程　当日は自転車でお越しください。

場所 　　　　　日時 　　　　　　　　　　　　　　　　　　住所

住之江区役所 　平成２９年１０月１１日（水）１１：００～　　御崎３－１－１７

ポートタウンショッピングセンター西側広場

平成２９年１０月１８日（水）１１：００～　　南港中２－１

スーパーサンコー住之江店

平成２９年１０月２０日（金）１１：００～　　北島２－１－８

住之江区役所 　平成２９年１１月１０日（金）１１：００～　　御崎３－１－１７

ライフ加賀屋店 　平成２９年１１月１７日（金）１１：００～　　中加賀屋４－６－２８

住之江区役所 　平成２９年１２月１１日（月）１１：００～　　御崎３－１－１７

マルナカ住之江店　平成２９年１２月１５日（金）１１：００～　　西加賀屋１－２－３４

ポートタウン西駅北側広場

平成２９年１２月２０日（水）１１：００～　　南港中３－２

住之江区役所 　平成３０年１月１１日（木）１１：００～　　　御崎３－１－１７

デイリーカナート南港店前

平成３０年１月１９日（金）１６：００～　　　南港東１－６

住之江区役所 　平成３０年２月９日（金）１１：００～ 　　　御崎３－１－１７

ポートタウンショッピングセンター西側広場

平成３０年２月１６日（金）１１：００～　　　南港中２－１

住之江区役所 　平成３０年３月１２日（月）１１：００～　　　御崎３－１－１７

食品館安立前 　平成３０年３月１６日（金）１１：００～　　　安立３－８

※数に限りがありますので、なくなり次第終了します。（雨天決行）

【問合先】区協働まちづくり課　窓口㊸番　電話６６８２－９９７５

認知症かな？　認知症で困ったら･･･

　高齢者の増加に伴い、認知症の方も年々増加しています。

　認知症になっても、住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けるためには、早期発見・早期治療が大切です！ご家族・ご友人・ご近所に気になる方はおられませんか？一度ご相談ください。

同じことを

何度も言う

約束を忘れる

慣れた道で

迷う事がある

怒りっぽく

なった

認知症の相談は「さざんかオレンジチーム」へ！

～認知症の方とご家族をサポートします～

　認知症のさまざまな問題に対し「さざんかオレンジチーム」では、医療・介護福祉の専門職がチームを組み、受診や介護サービスにつなげるための初期段階での支援を行います。

認知症高齢者の権利擁護を

考える講演会

～もしも認知症高齢者が逮捕されたら～

無料

　万引きや物損事故などで認知症であることが理解されないまま刑が確定してしまうケースや、消費者被害における認知症特有の課題など、どのような支援や連携が必要なのかを考えていく講演会となっています。ぜひご参加ください！

【日時】１０月２８日（土）１４：００～１６：００

【場所】すみのえ舞昆ホール（住之江区民ホール）

【講師】弁護士　辻川圭乃氏

　　　　大阪市消費者センター　平野砂千子氏

【対象】区内で認知症の支援をしている関係者の方、区民の方

【定員】２００名

【申込み・問合せ】

住之江区地域包括支援センター　電話６６８６－２２３５

さきしま地域包括支援センター　電話６５６９－６１００

【問合せ】さざんかオレンジチーム（月～土曜日　９：００～１７：３０）　電話６６８６－０４３１

万博とわたし

住之江区役所　魅力発信担当課長　髙田　智子

　写っているのは、１９９０年（平成２年）鶴見緑地で開催された「国際花と緑の博覧会」のマスコットキャラクター『花ずきんちゃん』。猛暑の記憶とともに思い出されます。

　辛抱強く順番を待ち、ひとたびパビリオンに踏み入れば、各国・企業の文化や創意が広がる世界。炎天下や長蛇の列をも乗り越えさせる、そんな強い引力が万博には備わっているようにも感じます。

【広報さざんか２０１７年１０月号３面】

今月のお知らせ

国民健康保険被保険者証を更新します

　新しい被保険者証（水色）を、１０月中に転送不要の簡易書留郵便でお送りします。現在お持ちの桃色の被保険者証は、１１月から使えなくなりますのでご注意ください。

　簡易書留郵便はポストには投函されませんので、配達時にご不在の場合は、郵便局から投函された「郵便物等お預かりのお知らせ」に書かれた方法でお受け取りください。

　また、１０月中に届かない場合や、郵便局の保管期限が過ぎた場合はお問い合わせください。

　なお、１０月３１日までに７５歳になられる方には、すでに後期高齢者医療制度被保険者証をお送りしています。

問合せ　区窓口サービス課　窓口⑧番

　　　　電話６６８２－９９５６

医療証（障がい者、こども、ひとり親家庭）の更新について

　障がい者医療証、こども医療証、ひとり親家庭医療証を更新します。障がい者医療証はオレンジ色からうぐいす色へ、ひとり親家庭医療証は桃色からあさぎ色へ変わります。（こども医療証は色の変更はありません。）

　資格要件を満たす方には、１０月下旬に新しい医療証をお送りします。

　現在、お持ちの医療証は１１月１日から使えなくなりますので、１０月末までに新しい医療証が届かない場合はご連絡ください。

※こども医療証については、有効期限が平成２９年１０月３１日までの方が更新対象です。それ以外の方は引き続きご利用ください。

問合せ　区保健福祉課　窓口③番

　　　　電話６６８２－９８５７

大阪市登録調査員を募集しています

　大阪市では、登録調査員として登録し、国勢調査や経済センサスなどの統計法に基づく基幹統計調査で、統計調査員として活躍していただける方を募集しています。

【統計調査員とは…】

　統計調査には、統計法に基づき「基幹統計」と呼ばれるさまざまな調査があり、この各種統計調査において、調査対象を訪問し、調査票の配布や回収・点検などを行う人を「統計調査員」といいます。

【登録いただける方】

　●統計調査に対し責任をもって、調査事務を遂行できる方

　●秘密の保護に関し信頼のおける方

　●税務、警察及び選挙に直接関係のない方

　●暴力団員または暴力団員密接関係者でない者

　●申請時の年齢が満２０歳以上満７５歳以下の方

　●その他調査活動に支障のない方

　必要書類の提出時に簡単な面接を行います。詳細はお問い合わせください。

問合せ　区総務課　窓口㊶番　電話６６８２－９６２５

市任期付職員（技術作業員）採用試験を実施します

　家畜（主に牛や豚）のと畜解体にかかる作業に従事する職員です。合格者は平成３０年１月１日以降に採用予定、任用期間は平成３２年３月３１日まで（ただし任用期間を更新することがあります）。試験要綱・申込書は、１０月２日（月）から市役所市民情報プラザ、各区役所区民情報コーナー、中央卸売市場本場・東部市場・南港市場または市ホームページから入手できます。

申込期間　郵送にて１０月２日（月）～３０日（月）必着

問合せ　中央卸売市場南港市場

　　　　電話６６７５－２０１０　FAX６６７５－２０２９

子育て情報

子育て支援室のわくわく子育て

子育てに関するご相談は、お気軽に子育て支援室をご利用ください

◎思い出に残る絵本

　「ぐりとぐら」「はらぺこあおむし」「てぶくろ」「おおきなかぶ」これらが絵本の題名だとわかりましたか？そして、皆さんが子どもの頃に読んでもらった絵本はありましたか？ここでは保育所等でよく読み聞かせをする絵本を選びましたが、思い出された絵本があるならば、それは、内容もさることながら“読んでもらった”という記憶の方が印象に残っているのではないかと思います。絵本を親子で読むとそこに“会話”が生まれます。乳児期の間なら絵を見て喜んだり指さしをしたりする姿に、大人は「〇〇ね」とその都度言葉をかけてあげているのではないでしょうか。そして、幼児期の子どもならば、物語の中に入りこみ登場人物と一緒に楽しんだり、ページ毎にお家の人に質問したり感じたことや発見したことを話してくれたりもするでしょう。大人と絵本を読み会話をすることで表現力豊かな言葉や気持ちも育ちます。さて、皆さんの子どもとの思い出の絵本は何になるでしょう。「だるまさんが」それとも「ぴよーん」かな？ぜひ、思い出の１冊になる絵本を見つけてくださいね。

問合せ　区保健福祉課　窓口③番　電話６６８２－９８７８・９８８０（子育て支援室）

【広報さざんか２０１７年１０月号４面】

催し

ファミリーフェスタin南港ポートタウン開催！！

参加無料

　大人気ファミリーフェスタ（通称ファミフェス）を今年も開催します！第３回目となる今年のテーマは「スポーツ」！！

　実際に身体を動かして一日中楽しめるプログラムが盛りだくさんです。当日はぜひ、南港ポートタウンへお越しください！

※一部有料コンテンツあり。

日時　１０月２２日（日）１０：００～１６：００

場所　南港ポートタウン内　各エリア

問合せ　区総務課　窓口㊷番　電話６６８２－９９９２

<http://famifes.nanko-style.osaka/>

ATCチケットプレゼント！

鋼の錬金術師展

３組６名様

日時　１１月３日（金・祝）～１１月３０日（木）１０：００～１７：００（最終入場１６：３０）

場所　大阪南港ATCミュージアム

入場券

【前売】一般・大学生１,３００円/中高生１,０００円/小学生以下８００円

音声ガイド付き入場券

【前売】一般・大学生１,９００円/中高生１,６００円/小学生以下１,４００円

※当日券は２００円アップ

※「セブンチケット」のみのお取扱いとなります

問合せ　「鋼の錬金術師展」事務局　電話６１３６－５７６６（受付時間１０：００～１７：００）

応募方法欄

ハガキに、住所・氏名・年齢・電話番号のほか、下記の設問からお答えください。

設問Ａ　どのようなイベントに興味がありますか？

　①まつりなどの伝統行事　②バルなどのグルメ　③音楽　④スポーツ　⑤アート　⑥その他

設問B　住之江区からの広報紙やＳＮＳを使った情報発信に一番何を求めますか？

　①情報量　②頻度　③写真や動画　④色使いやイラスト　⑤面白さ　⑥その他

応募先　〒５５９－８６０１　御崎３－１－１７　住之江区役所　総務課（企画）　窓口㊷番

「さざんか１０月号チケットプレゼント」係

応募方法　１０月２０日（金）当日消印有効　※発表は発送をもってかえさせていただきます。

<http://www.mbs.jp/hagarenten/>

問合せ＝区総務課（企画）　窓口㊷番　電話６６８２－９６８３

住之江区の動画コーナー！

　区役所HPでは過去に放映された「南港サンセット．ｔｖ」や「ラビリンスノカヲリ」などを紹介する動画コーナーを作成しています。ぜひご覧ください！

<http://www.city.osaka.lg.jp/suminoe/category/3421-7-0-0-0-0-0-0-0-0.html>

「南港サンセット．ｔｖ」が放映されます！

　住之江区のさまざまな情報をＡＴＣ南港サンセットホールからユーストリームで公開生配信します。ぜひ遊びにきてください！

【放映日時】毎月第２･４火曜日１８：００～

【放映場所】ＡＴＣ南港サンセットホール

　　　　　（ＩＴＭ棟１０階）

問合せ＝区総務課（企画）　窓口㊷番　電話６６８２－９９９２

<http://www.ustream.tv/channel/atcsunset>

【広報さざんか２０１７年１０月号５面】

新北島地区人権のつどい

無料　申込不要

　女性プロジャグラー　ミス・サリバンの前向きアクティブ講座です。

日時　１０月１４日（土）１３：３０～１５：００（受付１３：００～）

場所　新北島小学校講堂（新北島６－２－５６）

対象　どなたでも

問合せ　区協働まちづくり課　窓口㊸番

　　　　電話６６８２－９８３２　FAX６６８６－２０４０

【広報さざんか２０１７年１０月号６面】

健康情報

健康ワンポイント！

これから健診を受ける方へ！

○得（まるとく）健診！のお知らせ　無料

　健康づくりの秋がやって参りました！１０月３１日（火）は、今年２回目の『○得健診』として、特定健診と同じ会場で「結核健診」「骨粗しょう症検診」「体験型食育ブース」「体力チェック」「血管年齢測定」等を併設します。健康づくり・体力づくりのきっかけにぜひお越しください！

日　時　１０月３１日（火）９：３０～１１：３０（特定健診の受付は１１：００まで）

場　所　すみのえ舞昆ホール（区役所２階）

内　容　○特定健診　○結核健診　○骨粗しょう症検診（要予約）

　　　　特定健診は受診券と保険証をご持参ください。

　　　　○得コーナー（お子さんを除く、どなたでもご参加いただけます！）

　　　　●体力チェック　●体験型食育ブース　●血管年齢測定

　　　　●骨粗しょう症予防啓発など

問合せ　区保健福祉課（健康支援）　窓口㉛番　電話６６８２－９８８２

各種健診・予防接種のお知らせ

予約 種別・費用 実施日時（受付時間）・場所 対象（大阪市民で）

要 　胃がん検診（胃部Ｘ線撮影）５００円　１１月６日（月）９：３０～１０：３０　分館　１２月１０日（日）９：３０～１０：３０　分館　１月２４日（水）　９：３０～１０：３０　分館　４０歳以上の方

　　　　※かく痰検査は５０歳以上でハイリスク対象者のみ

 　大腸がん検診（便潜血検査）３００円　１１月６日（月）９：３０～１０：３０　分館　１２月１０日（日）９：３０～１０：３０　分館　１月２４日（水）　９：３０～１０：３０　分館　４０歳以上の方

　※かく痰検査は５０歳以上でハイリスク対象者のみ

 肺がん検診（胸部X線撮影・かく痰検査）無料（かく痰検査は４００円）　１１月６日（月）９：３０～１０：３０　分館　１２月１０日（日）９：３０～１０：３０　分館　１月２４日（水）９：３０～１０：３０　分館　４０歳以上の方　※かく痰検査は５０歳以上でハイリスク対象者のみ

 　乳がん検診（マンモグラフィ検査）１，５００円　１０月２７日（金）９：３０～１０：３０　南港

　１１月６日（月）１３：３０～１４：３０　分館　４０歳以上の女性で隔年受診（昭和・大正偶数年生まれ）

 　肝炎ウイルス検査（Ｂ型・Ｃ型）無料　１０月１９日（木）１５：００～１６：００　分館　１１月

８日（水）１０：００～１１：００　分館　１２月１日（金）１０：００～１１：００　分館　２０歳以上の感染不安がある方

 風しん抗体検査　無料 １０月１９日（木）１５：００～１６：００　分館　１１月８日（水）１０：　００～１１：００　分館　１２月１日（金）１０：００～１１：００　分館 妊娠を希望する女性または妊娠を希望する女性の配偶者（妊婦の配偶者を含む）※検査には条件がありますので、お問い合わせください。

不要　　特定健康診査　無料　１０月４日（水）９：３０～１１：００　分館　１０月９日（月・祝）　９：３０～１１：００　分館　１０月２７日（金）９：３０～１１：００　南港　１０月３１日（火）９：３０～１１：００　舞昆　大阪市国民健康保険または後期高齢者医療制度に加入の方（４０歳以上）

　歯科健康相談　無料　１０月４日（水）９：３０～１０：３０　分館　１１月６日（月）９：３０～

１０：３０　分館　１８歳以上の方

　ＢＣＧ接種　無料　１０月２５日（水）１３：３０～１４：３０　分館　１１月２２日（水）

１３：３０～１４：３０　分館　生後５～８か月未満の方

　結核健診（胸部X線撮影）　無料　１０月６日（金）１０：００～１１：００　分館　１０月３１日（火）１０：００～１１：００　分館　区　１１月８日（水）１０：００～１１：００　分館 １５歳以上の方

予約・問合せ　区保健福祉課（健康支援）　窓口㉛番　電話６６８２－９８８２

予約 種別・費用 実施日時（受付時間）・場所　対象（住之江区民で）

要 こころの健康相談（専門医による精神保健相談）無料　１０月１６日（月）１４：００～　区　１１月２日（木）１４：００～　区 すべての方

予約・問合せ　区保健福祉課（地域保健活動）　窓口㉛番　電話６６８２－９９６８

場　所

分館＝区保健福祉センター分館（浜口東３－５－１６）区役所から徒歩5分

南港＝南港管理センター

舞昆＝すみのえ舞昆ホール（区民ホール）

区＝区役所正面玄関前

各会場へは、公共交通機関をご利用いただき、ご来場くださいますようお願いいたします。

犬や猫を愛する皆さんへ

　大阪市では、犬や猫による危害や苦情の発生を防止し、飼い主の方のマナー向上を図るため、毎年４・１０月を『犬・猫を正しく飼う運動強調月間』と定めています。世の中は動物の好きな人ばかりではありません。動物が多くの人々に愛され、共存できるように、次のことを守って、他人に迷惑をかけないよう適正飼養に努めましょう。

●犬や猫を飼う際は、飼育できる住宅かどうかを確認しましょう。

●放し飼いは条例で禁止されていますので、絶対にしてはいけません。公園など公共の場所ではリードを外さないでください。ロングリードでは犬を制御できないうえ、人から見えにくいのでご注意ください。

●フン尿は、飼い主の責任で必ず後始末をしましょう。

●鳴き声はご自身が思う以上に大きく響いています。短時間でも、睡眠を妨げるなど、深刻な苦情を引き起こします。吠え癖がつかないようしつけましょう。

●生まれてくる犬や猫を育てられる見込みがない場合は、不妊・去勢手術をしましょう。

●愛情と責任をもって終生飼いましょう。犬や猫を捨てると、法律違反により罰せられます。猫はなるべく室内飼いにしましょう。

●野良猫に餌を与えるときは、周りの理解を得てください。迷惑防止のため食べ残しを片づけ、トイレを設置し、不妊・去勢手術を受けさせましょう。また、大阪市の所有者不明猫適正管理推進事業の条件を満たせば、不妊・去勢手術を１頭５，０００円で行うことができます。

●犬が迷子になったり、災害などで離ればなれになった場合に、名札やマイクロチップがとても役立ちます。

●犬の終生１回の登録、毎年１回の狂犬病予防注射は必ず受けましょう。また、鑑札・注射済票はしまい込まず、必ず犬に着けましょう。迷子になっても番号から飼い主を探せます。

●登録のある犬が死亡したり、犬の所在地が変わった方は、下記へご連絡ください。電子申請で犬の所在地変更・死亡届を行うこともできます（ただし、大阪市以外から住之江区への変更は、窓口でしか手続きできません）。犬の所在地変更・死亡届の電子申請はこちらのQRコードからアクセスできます。

<https://s-kantan.com/city-osaka-e-shinsei-u/offer/offerList_initDisplay.action>

問合せ　区保健福祉課（健康支援）　窓口㉛番　電話６６８２－９９７３

各種相談

★は要予約

各種相談はすべて無料・秘密厳守です。

実施日時（受付時間）　場所　問合せ

弁護士による法律相談★

１０月３日（火）、１０日（火）、２４日（火）、１１月７日（火）１３：００～１７：００　定員１６名　※２４日は２４名　区役所４階相談室　当日９：００～電話予約（先着順）区総務課　窓口㊷番　予約電話番号　電話６６８２－９６８３

行政相談

１０月１７日（火）１３：００～１６：００（１５：００受付終了） 区役所４階相談室　区総務課　窓口㊷番　電話６６８２－９６８３

司法書士による法律相談

１０月１６日（月）１３：００～１６：００（１５：３０受付終了）定員６名（先着順）区役所４階相談室

区総務課　窓口㊷番　電話６６８２－９６８３

ひとり親家庭相談★

毎週水曜・木曜９：１５～１７：３０（年末年始・祝日除く）区役所１階保健福祉課　区保健福祉課

窓口③番　予約電話番号　電話６６８２－９８５７

【広報さざんか２０１７年１０月号７面】

地活協通信　増刊号

目　　次

７面…協働まちづくり課地域支援担当でのある日

８・９面…地域活動協議会МＡＰ

問合せ　区協働まちづくり課　電話６６８２－９７３４

協働まちづくり課地域支援担当の事務室

「地域住民同士のつながりやきずなは大切である」って９５・３％の区民の皆さんが思ってます。　※１

うんうん。そうだよね。

でも…。

※１　平成２７年度区民モニターアンケート結果

これに比べて、ご近所同士で、声をかけあったり、見守りや支えあいが行われていると感じる方は半分程…（５４・５％）。※２

なぜだろう？ライフスタイルの変化？昔ながらのつながりが希薄になった？

※２　平成２８年度区民モニターアンケート結果

　でも、地域では、皆さん日夜いろいろな活動をしながら、つながりやきずなづくりに取り組んでくださっている。それがあまり知られていないからなのかも。

地域の夏休みラジオ体操

ふれあい喫茶

見守り活動

ガンバレーっ

知らせるんだっーーーー！！

地域住民同士をつなぐ　地域活動協議会の活動とは？

地域で行われている取組み例

緑化活動

子育てサロン

ラジオ体操

ふれあい喫茶

健康体操

食事サービス

スポーツ大会

お祭り

運動会

青色防犯パトロール活動

地域防犯活動

防災訓練

地域清掃

地域活動協議会の構成

地域活動協議会は、地域のさまざまな団体や個人で構成されています。

PTA

保護司会

こども会

地区社会福祉協議会

連合町会

地域ネットワーク委員会

青少年指導員

学校

企業

……

地域活動協議会とは……

大阪市が認める地域唯一の準行政団体です。おおむね小学校区を範囲として、地域団体やＮＰＯ、企業など地域のまちづくりに関するいろんな団体が集まり、話し合い、協力しながら、地域課題の解決やまちづくりに取り組んでいくための仕組みです。大阪市では、補助金交付などの支援を行っています。

　次ページでは見開き両面で１４地域の地域活動協議会をご紹介します。

　皆さんのお住まいはどの地域ですか？

　今もしっかりある、地域住民同士の「つながり」や「きずな」！

　そして、これからもっともっと広がるように、皆さまと取り組みます！

【広報さざんか２０１７年１０月号８－９面】

～誰かがどこかで支えてる～

地域活動協議会MAP

　各地域活動協議会では、地域でどのような活動を行っているかを地域の皆さまに知っていただくために広報紙を発行しています。

　広報紙は各戸配付や回覧等で情報をお届けしています。ぜひご覧ください！！

さざんか花の町協議会

南港北１～３丁目（全）　南港中５・６・８丁目

　南港の中では最も広く、ATCをはじめとする多くの商業施設が集合し、観光地として盛んな地域です。コスモスクエアには子育て世代も多く、地域が開催する子育てサロンに多くの方が参加しています。

▶人口…９,６５８人　▶構成団体…１８団体

広報紙は「花だより」

問合先　花の町福祉会館（南港中５－３－１６）

電話６６１３－３４９４　開館日/平日１０：００～１６：００

さざんか太陽の町協議会

南港東６～９丁目　南港中４丁目

　相愛大学や咲洲高校があり、学生でにぎわう特色ある地域です。多くの企業と協力しあい、天体観測や映画鑑賞など、子どもを対象とした特色ある行事や高齢者の憩いの場づくりなど地域を盛り上げています。

▶人口…５,４５１人　▶構成団体…１５団体

広報紙は「太陽地区ふれあい社協だより」

問合先　太陽の町福祉会館（南港中４－５－６）

電話６６１４－４３３０　開館日/平日１０：００～１６：００

さざんか南港緑協議会

南港東５丁目　南港中１・２丁目

　南港ポートタウン４地域の中で、最初にまち開きしました。公園を囲んで集合住宅が建てられているので、こどもまつりや夏祭りなどが開催される公園は、住民の方にとって、大事なつながりの場となっています。

▶人口…４,８１２人

▶構成団体…１２団体

広報紙は「こもれび」

問合先　南港緑公園福祉会館（南港中２－６－２７）

電話６６１２－３５９１　開館日/平日１０：００～１６：００

さざんか加賀屋協議会

北加賀屋１～５丁目（全）　柴谷１丁目　緑木１丁目

　かねては、造船業で栄え、往時の面影を残す名村造船所跡地は、現在、若い世代を巻き込むアート活動の中心となっています。クリーンピックなど子どもも大人も参加できるまちづくりに取り組んでいます。

▶人口…７,３７１人　▶構成団体…１９団体

広報紙は「加賀屋新聞」

問合先　北加賀屋東部福祉会館（北加賀屋１－５－２８）

電話６６８６－６９６８　開館日/平日１０：００～１６：００

さざんか加賀屋東協議会

中加賀屋１・２丁目　西加賀屋１・２丁目　東加賀屋１・２丁目

　活気ある商店街や、医療機関も数多く、人の往来が盛んな地域です。少しでも地域のためになるなら！と企業がボランティアに参加するなど地域全体で協働が進んでいます。

▶人口…１０,３４４人

▶構成団体…１９団体

広報紙は「加賀屋東だより」

問合先　加賀屋福祉センター（東加賀屋２－１４－１６）

電話６６８６－３４３６　開館日/木曜除く１０：００～１６：００

さざんか粉浜活動協議会

粉浜１～３丁目（全）　粉浜西１～３丁目（全）

浜口東１丁目　浜口西１丁目

　古くから住吉大社の門前町として栄えたまちとして知られ、人・物の交流が現在でも盛んです。地域独自で高齢者へのアンケートを実施するなど、住みやすいまちづくりに取り組んでいます。

▶人口…１４,３７７人

▶構成団体…２４団体

広報紙は「粉浜社協だより」

問合先　粉浜中央福祉会館（粉浜２－９－１４）

電話６６７８－０３１３　開館日/平日９：００～１６：００

さざんか海の町協議会

南港中３・７丁目

　緑が多く、静かな住環境の地域です。周辺にコンテナターミナルや物流倉庫なども多く、物流の拠点となっています。毎年行われる秋まつりは、住民の方にとって楽しみのひとつとなっています。

▶人口…４,９６２人　▶構成団体…１３団体

広報紙は「あこがれ」

問合先　海の町福祉会館（南港中３－６－３３）

電話６６１２－８５５８　開館日/火・木・金１０：００～１６：００

大阪市住之江区住吉川地域活動協議会

柴谷２丁目　中加賀屋３・４丁目

西加賀屋３・４丁目　東加賀屋３・４丁目　緑木２丁目

　地域が東部に広く、戦後の復興に伴い、町はにぎわい、現在の人口は１万人を超えます。昔から地域福祉に積極的で、高齢者の方に対する見守り活動など安全安心のまちづくりに取り組んでいます。

▶人口…１０,１４８人

▶構成団体…４３団体

広報紙は「地活協だより」

問合先　住吉川文化会館（東加賀屋４－７－２７）

電話６６８５－５０９７　開館日/平日１０：００～１６：００

住之江連合地域活動協議会

浜口西２丁目　御崎１～４丁目　南加賀屋１丁目

　住吉大社夏越女神事などを行う歴史のある地域であり、一方で新しいことにも積極的な地域で、企業などとの連携や防災・子育て、情報発信にも力を入れており、手づくりの広報紙は既に第１５号まで発行しています。

▶人口…８,３２３人　▶構成団体…６４団体

広報紙は「住之江連合地域活動新聞」

問合先　御崎福祉会館（御崎４－１－１２）

電話６６８５－１４３４　開館日/火・木１０：００～１６：００　金１０：３０～１６：３０

さざんか平林協議会

泉１・２丁目（全）　平林北１・２丁目（全）　平林南１・２丁目（全）

南港東１～４丁目　南港南１～７丁目（全）

　多数の貯木場があり、木材のまちとして繁栄してきました。ふれあい喫茶時に、青空特選市場「ふれあいマルシェ」を開催したり、「会館送迎バス」を運行したり、住民の方のための取組みが行われています。

▶人口…６,３３３人

▶構成団体…２７団体

広報紙は「平林新聞」

問合先　平林福祉会館（平林南２－１０－３０）

電話６６８５－８３９６　開館日/平日１０：００～１６：００

さざんか清江協議会

浜口西３丁目　御崎５・６丁目　南加賀屋２丁目

　平成１２年にできた新しい地域です。芝生の清江小学校を拠点として、地域の方々や子どもたち、保護者の方が一緒になって肝だめしやハロウィン、水鉄砲大会など季節毎に楽しめるイベントを実施しています。

▶人口…５,５３２人　▶構成団体…１６団体

広報紙は「清江たいむず」

問合先　住之江福祉会館（御崎５－１２－１９）

電話０９０－２０１２－９１７６　開館日/平日１０：００～１６：００

さざんか新北島協議会

新北島１～８丁目（全）

　交通のアクセスが良く、利便性から高層マンションが多数あります。えほんのひろばなど、若い世代が多い新北島地域ならではの活動や、地域の盆踊りなど広く地域のつながりづくりに取り組んでいます。

▶人口…１２,０９６人

▶構成団体…２６団体

広報紙は「さざんか新北島広報」

問合先　新北島南公園福祉会館（新北島２－３－１７）

電話６６８３－３５３１　開館日/平日１３：００～１６：００

敷津浦地域活動協議会

北島１～３丁目（全）　御崎７・８丁目　南加賀屋３・４丁目

　一帯は江戸時代に開発された新田地帯で、約２５０年前の新田会所跡が、修復・整備され地域の名所に。「敷津浦地域大運動会」は多くの住民が参加し、学生ボランティアも一緒になって交流しています。

▶人口…９,９８１人

▶構成団体…２７団体

広報紙は「敷津浦広報紙」

問合先　敷津浦福祉会館（南加賀屋４－１３－１９）

電話６６８６－９６９６　開館日/平日１０：００～１６：００

安立連合地域活動協議会

安立１～４丁目（全）　住之江１～３丁目（全）

西住之江１～４丁目（全）　浜口東２・３丁目

　中央を紀州街道が走る歴史ある地域です。住吉大社に縁が深く、毎夏行われる住吉祭はいろいろな世代が集まる“地域の原風景”。昔ながらのきずなを残しつつ、新たな活性化に取り組んでいます。

▶人口…１３,６００人

▶構成団体…２３団体

広報紙は「あんあん」

問合先　安立連合福祉会館（安立２－８－２２）

電話６６７４－０２７０　開館日/平日９：００～１６：００

お住まいの地域活動協議会の情報はこちら

→<http://www.city.osaka.lg.jp/suminoe/page/0000385277.html>

住之江区お住まいの地域活動で検索

※各会館不定休のため、電話がつながらない場合があります。

※人口は平成２７年度時点

※構成団体は平成２８年度４月１日時点

【広報さざんか２０１７年１０月号特集１面】

＂子育て＂応援します。

すべての子どもが愛され育っていくために

問合せ

保健福祉課　電話６６８２－９８５７　FAX６６８６－２０４０

目　次

子育て特集

子育て応援します。

１１～１３　おおさか掲示板

・

１０　施設からのお知らせ

・

８～９　地域活動協議会ＭＡＰ

・

７　地活協通信（ちかつきょうつうしん）　増刊号

・

６　健康情報／各種相談

・

４～５　催し

・

３　今月のお知らせ／子育て情報

・

２　すみのえトピックス

・

１　連載企画　地活協通信（ちかつきょうつうしん）

～ＶＯＬ．５　加賀屋～

お知らせ（最終面より）

編集／発行

　住之江区役所　総務課

　〒５５９－８６０１

　大阪市住之江区御崎３丁目１番１７号

　電話６６８２－９９４７

　FAX６６８６－２０４０

区役所開庁時間

　月曜～木曜　９時～１７時３０分

　金曜　９時～１９時

　　（ただし１７時３０分以降は一部窓口のみ）

　毎月第４日曜

　　９時～１７時３０分（一部窓口のみ）

【広報さざんか２０１７年１０月号特集２面】

地域の子育てを支えあう

大阪市ファミリー・サポート・センター事業とは？

　育児を手伝ってほしい方と育児を手伝いたい方をペアリングするシステムです。

　育児を手伝ってほしい方を依頼会員、育児を手伝いたい方を提供会員と言います。

　依頼会員は、保育所・幼稚園・習い事の送迎や保護者の急用や体調不良の際に利用できるほか、美容院やショッピングなど自身の時間を持つためにも利用できます。

　提供会員は、育児をサポートすることで生活に広がりが生まれ、より充実した日々を送ることができます。

　このシステムを利用されている２組のペアを取材してきました。

●依頼会員　玉城（たまき）さん

　上の子の一時保育の送迎をお願いしたくて会員になりました。子ども２人を保育所に連れて行くのは大変なので、提供会員の大藪さんに手伝っていただき、とても助かっています。もともと人見知りがひどかったけれど、必要に迫られ、預けてみたら意外と早く慣れてくれました。今では行ってきますと言わんばかりに出かけてくれます。わがままなところも受け止めつつ、しっかりと見守ってもらっています。大藪さんとふれあうことで子どももずいぶん成長させてもらったことを実感しています。

●提供会員　大藪（おおやぶ）さん

　もともと依頼会員でしたが、友だちから子育てに関する研修を受けられることを聞いたことがきっかけとなり、提供会員として活動しています。

　今は、末っ子を幼稚園に送る途中、玉城さんのお子さんを保育所にお送りしています。

　自分は親に協力してもらいながら子育てしたけれど、子どもが小さいときの大変さが分かるので、小さな力かもしれないけれど、お役に立てればと思っています。

　幼稚園に通っている末っ子にとっても、年下の子とふれあう良い機会となっています。

右から　大藪さん親子、玉城さん親子

●依頼会員　長野（ながの）さん

　フルタイムで働いています。仕事と子育てに毎日大忙し。土・日を家族と過ごしたいので、平日に息子がスイミングクラブに通っているのを、提供会員の岡野さんに手伝ってもらっています。スイミングからの帰りに、「今日何が楽しかった？」と聞くと、「岡野さんとお話ししたのが楽しかった」と話してくれます。

●提供会員　岡野（おかの）さん

　私は千葉で初めて出産をしました。夜泣きがひどかったけれど、近くに親族や頼る人がいなくて、大変な思いをしました。そのときのことを思い、また親のリフレッシュにも利用できるというファミリー・サポート・センター事業のうたい文句に魅かれ、１４年前に提供会員になりました。

　我が家は男の子２人なので、女の子がいてくれることで楽しくなります。今では我が家で、人の子どもを預かることは普通のこと。一緒に遊び、夕飯を食べ、お風呂に入り、家で寝てしまったお子さんもいました。私の子ども達にとっても、いい経験になっています。夫も仕事をリタイアしたら、提供会員になろうかなとつぶやいてます。

右から　岡野さん、長野さん親子

会員になってみませんか？

この事業の利用にあたっては、はじめに顔合わせをし、お互いが預けてもよい、預かってもよいと確認できてからの開始となります。

会員の条件

▼依頼会員…市内在住で、おおむね生後３か月から１０歳未満の子どもがいる方。

▼提供会員…市内在住で、自宅で子どもを預かることのできる方。提供会員として活動する為には、６日間２４時間の子育てに関する所定の講座の受講が必要です。

　※依頼会員と提供会員の両方に登録することができます。

　報酬（利用料金）

▼依頼会員は

　１時間８００円～９００円の利用料の他に、交通費・食事代（ミルク・おやつ）等の実費負担が有ります。

　詳しくは

　ファミリー・サポート・センター住之江

　区子ども・子育てプラザ内

　電　話　０６―６６７４―５４１５

　時　間　９時～１７時３０分

　休業日　月曜日・祝日（月曜が祝日の場合はその翌日も休業）・年末年始

【広報さざんか２０１７年１０月号特集３面】

里親ってなあに？

　子どもはどの子も無垢でかわいくって、周囲にたくさんの元気と笑顔を運んできてくれます。そんな子どもたちは周囲からの愛情をいっぱい受けて健やかに成長できることを望んでこの世に誕生してきていることでしょう。

　でも現実には、家庭のさまざまな事情によって親と暮らせない子どもがたくさんいます。こうした子どもたちを、家族に代わって深い愛情と理解をもって、施設ではなく、家庭的な環境の中で育ててくださる方を「里親」といいます。

１０月は里親月間です

里親には、色々な種類があります。

　養育里親：家庭に代わって一定期間、里親さんの家庭で育ててくださる方

　養子里親：養子縁組を前提として育ててくださる方

　親族里親：親が養育できない事情があって、子どもの三親等内親族で養育してくださる方

　専門里親：虐待などで心身共に傷ついた子どもに対し、経験と専門知識を生かし養育してくださる方

　週末里親：児童養護施設等で生活する子どもを週末や夏休みなどに家庭で過ごさせてくれる方

　　　　　　（一部、要件や研修が必要な場合もあります。）

里親さん体験記

養育里親　１６年目　瀨見（せみ）さん

養育里親をはじめたきっかけは？

　あるきっかけでＡくんと知り合い、何か力になりたいと思っていたときに、学校を通じてこども相談センターから養育里親事業を教えて頂いたことがきっかけでした。

　以降１５年余の間に１８人のお子さんをお預かりし、たくさんの思い出ができました。

　今ではＡくんも立派に社会で活躍。私を支え励ましてくれる大切な宝物です。

大切なことは？

　あたりまえのことですが、１人１人に特性があることを理解してあげること。そして、個性や生い立ちをしっかり受け止めてあげることです。

　また、家族とのコミュニケーションをとることが大切です。自分の思いをきちんと伝えることで、家族からも解決策を提案してくれるようになりました。

　あとは、気負わず自然体でいることです。

　例えば何気ない食事の支度のときの、ご飯の炊ける匂いやおかずを作る音、そして、体と心を満たしてくれるものができあがっていく過程を感じることは、子どもにとっても大人にとっても、かけがえのない時間になると実感しています。

　これからも、今日のご飯は何にしようかなぁと、うれしい悩みを楽しみたいと思います。

よかったことは？

　互いに成長していることを実感できるときや、私自身が今までは考えも及ばなかったことに気づくことができるようになれたことです。

　そして何より、成長した子どもたちが自分の人生を精一杯生きてくれているのが一番うれしいです。

週末里親　１６年目　長野（ながの）さん

週末里親をはじめたきっかけは？

　里親について母が、「大阪市こども相談センター」へ相談したことがきっかけで、家族で里親をはじめました。

　当時は両親、妹と４人で生活していましたが、家族で週末里親をすることについて、父は不安があったようでした。でも、実際にＢくんが来てみると、不安よりもかわいらしさが勝り、父はＢくんが来るのを心待ちにするようになっていました。

大変だったことは？

　週末に我が家に来ているときに、体調を崩したときです。小さい頃は、体調急変時の対応に戸惑いましたが、施設に連絡すると、すぐに対応して頂けたので安心できました。

大切なことは？

　特別なことをしようと意気込まず、Ｂくんと一緒に楽しく過ごすことを大切にしてきました。学校行事にも参加していました。１歳１０か月だったＢくんも高校２年生となり、私自身も結婚・出産を経て家族の形は変わっていきますが、Ｂくんの成長を見守る存在としては変わっていません。これからも、Ｂくんを見守り、支え続ける１人になれればと思います。

よかったことは？

　週末里親は大変だと思うかもしれませんが、特別なことは必要ありません。毎日の何気ないこと食事・買い物・お風呂など、生活のすべてが子どもにとって貴重な経験になります。

　私自身も、Ｂくんと出会わなければできなかった、たくさんの経験をさせてもらい、楽しみが増えました。皆さんに週末里親事業を知って頂き、迎え入れてくださる方が１人でも増えて、子どもたちが笑顔になればいいなと思います。

里親さん募集中

ご希望頂ける方は、大阪市こども相談センター　電話０６－４３０１－３１００

もしくは、区保健福祉課（子育て支援室）　電話０６－６６８２－９８７８まで。

子育てに悩んでおられる方のご相談もお待ちしています。